

## 夢ホールホワイエコンサートのお知らせ

日差しあふれるホワイエで、気軽にクラシック音楽をお楽しみください。  
東京を拠点に活躍中の野間愛さんによる温かなアルトの歌声で、日本歌曲やオペラアリアを披露します。

**日時** 6月6日(土) 14:00~14:45 (開場 13:40)

**場所** 夢ホール、ホワイエ(文化会館)

**出演** 野間愛(アルト)  
徳島県出身  
東京藝術大学音楽学部卒業  
同大学院オペラ専攻修士課程、  
博士後期課程修了

野間こずえ(ピアノ)  
徳島文理大学音楽学部卒業  
夢ホールオーディエンス賞受賞

**演奏曲** 紫陽花(團伊玖磨)、  
小さな空(武満徹)、  
くりやのうた(中田喜直)ほか

**入場料** 500円(当日800円) ペア800円(前売りのみ)  
未就学児無料

**販売場所** 文化会館、夢ホール市民協議会、  
電子チケットteket(2次元コードから)



問い合わせ NPO法人夢ホール市民協議会夢つくりあなん ☎23-5599  
※10:00~16:00(水曜休館)

### 自分らしさを阿南から



中学生の頃から、私の楽しみはいつもラジオの中にあった。深夜に聴いていたオールナイトニッポンで、電波の向こう側で誰かが放つ、愉快だったり切実だったりする言葉にどれほど救われてきたか。

最近ではポッドキャスト番組の『OVER THE SUN』や『信頼できない語り手』を聴きながら、「誰か」の確かな体温を感じては、一人で笑ったり泣いたり共感している。

ラジオの不思議なところは、顔も名前も知らないリッスナー同士が同じ瞬間に笑い、励まされているという「目には見えない連帯感」だ。日々の中で悩んだり疲れたりしている私にとって「自分らしくいて良いんだ



羽ノ浦町  
吉本真菜実さん

よ」と寄り添ってくれる大切なものである。そんな「電波を通じたつながり」に救われた私が阿南で取り組んでいるのが、顔の見える「リアルな居場所づくり」だ。NPOの活動として、オルタナティブスクールやお母さんたちの語り場、子どもたちの可能性を広げるロケット教室。これらは私にとって「街の放送局」のようなものである。

ここでは、ラジオのボリュームを自分好みに合わせよう、自分の感覚や好きという気持ち、そして何より「自分らしさ」を大切にしたい。電波の向こう側に仲間を感じたあの心強さを、今度は阿南というこの場所で、手触りのある温かなつながりとして育んでいる。かつての私を救ってくれたあの優しい周波数を、今度は至る所で皆さんと共に響かせていきたい。

次は、内原町の和瀬祐子さんをお願いします。